

# シン・顎咬合学

最先端歯科治療と踏まえるべき歯科的伝統の融合を再考する



大会長 黒岩 昭弘  
特定非営利活動法人日本顎咬合学会 理事長

## 40周年特別企画

### 6支部おすすめ講演

初の合同開催を記念し、「北海道支部」「東北支部」「関東・甲信越支部」「中部支部」「近畿・中国・四国支部」「九州・沖縄支部」各支部主催のオリジナル講演を企画しております。

### 咬合器アーカイブ

咬合に関する分野の研究を推進し、その進歩と発展を図るために1979(昭和54)年「国際ナソロジー学会アジア部会」を設立。そして1982(昭和57)年、同部会から発展的に分離独立し「日本顎咬合学会」が始まりました。咬合の学説史は咬合器の歴史をもって跡づけることができます。それら貴重な咬合器をご紹介し、咬合についてより広い観点を得られる機会にしたいと考えております。

[協力] 世航会デンタルオフィス 理事長 中島 航輝  
有限会社シンクライ特 本平 孝志 他予定



### DT×Dr.マッチング

ご自身の技工をもっと活かせるチャンスを探している歯科技工士はいませんか？巧みな歯科技工士をお探しの先生はいませんか？そんな歯科技工士・歯科医師のためのマッチング企画です。

### 歯科技工士プレゼン参加者募集

募集要項	<ul style="list-style-type: none"> <li>抄録集掲載用PRテキスト・経歴等：提出期日 2022年6月30日</li> <li>プレゼン動画（10分）：提出期日 2022年7月29日（内容）ラボの技術、特化した製作物、製作過程、施設紹介など ※プレゼン動画は著作権等の確認し、修正指示をする場合もあります。</li> </ul>
参加条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>歯科技工士国家資格を有する者に限る。なお、当学会会員でない技工士も参加可能。ただし、学術大会事前参加登録は必須です。</li> <li>応募時、多少の審査があります。詳しくは下記までお問い合わせください。</li> </ul>
ご応募先 お問い合わせ先	<p>日本顎咬合学会 歯科技工士部会 松本歯科大学 伊比 篤 E-mail : ihiatsushi45@yahoo.ne.jp 「ご氏名」「ラボ名」「ご住所」「E-mailまたはTEL」を上記E-mailあてにご連絡をください。 TEL : 0263-51-2303</p>



応募受付期間 2022年5月31日

### 参加登録のご案内

#### 参加登録費

会員	参加カテゴリー	参加費
会員	歯科医師	20,000円
	歯科技工士	8,000円
	歯科衛生士	8,000円
	歯科助手	8,000円
非会員 <sup>※1</sup>	歯科医師	25,300円(税込)
	歯科技工士	11,000円(税込)
	歯科衛生士	11,000円(税込)
	歯科助手	11,000円(税込)
準会員 <sup>※2</sup>	臨床研修医・学生	無料
	非会員	臨床研修医・学生
賛助会員 <sup>※3</sup>	企業	5,000円

《注意事項》

事前参加登録のキャンセルは、お受けできません。また、ご入金いただきました参加登録費のご返金もできません。あらかじめご了承ください。

※1 非会員の参加費は消費税が加算されます。あらかじめご了承ください。  
なお、会員の参加費は消費税の課税仕入れには該当しません。(不課税)

※2 準会員とは…会員の臨床研修医及び大学生・大学院生（社会人大学生を除く）です。  
※3 賛助会員企業の社員の皆様も学術大会聴講者としてご参加いただけます。  
お申し込みは、こちらのフォームから参加登録お手続きをお願いいたします。

《ご入会について》

日本顎咬合学会ホームページよりお手続きください。https://www.ago.ac

入会金・年会費は一般会員・準会員では異なります。

一般会員 入会金：4,000円 年会費：15,000円  
準会員 入会金：1,000円 年会費：2,000円

詳しくはHPをご覧ください。



#### 参加登録期間とお支払方法

ホームページよりご登録ください。https://www.ago.ac/gakujutsu\_entry/

※メール、電話、FAXでのお申込みはお受けしておりません。

クレジット決済 参加登録期間 2022年4月15日金～2022年11月21日月

コンビニ支払 参加登録期間 2022年4月15日金～2022年10月31日月

《コンビニ決済について》 ○コンビニ決済を選択された場合は、1週間～10日以内に『SMBC ファイナンスグループ』より払込用紙が送付されます。  
○コンビニ決済有効期限があります。有効期限以降は、無効となりますので、ご注意ください。

《非会員の臨床研修医・学生の皆様へ》 ご登録後にメールにて証明書をお送りください。gakujutsu@ago.ac  
臨床研修医：所属先から発行される在籍証明書のコピー又は、臨床研修医証明書  
学生・大学院生：学生証のコピー

#### WEBオンデマンド配信・ID & パスワード発行

配信開始の1週間前（10月下旬）にご登録いただいたメールアドレスに配信に関するご案内（ID、パスワード、配信サイトURL）をお送りいたします。

#### 抄録集の発送について

会員・準会員・賛助会員 2022年度の年会費をお支払い済みの方へ10月上旬に発送いたします。

非会員の参加登録の方 ご登録いただいた方へは10月上旬に発送いたします。

臨床研修医・学生 ご登録いただいた方へは10月上旬に発送いたします。今回の記念大会に限り無料でお渡しいたします。

#### 取得単位について

今大会に限り、右記の通りとします。

30単位の付与（＝学会年次大会20単位+支部大会10単位）

※配信期間中にログイン履歴がある場合にのみ、単位付与となります。

#### 日歯生涯研修登録

本大会の参加登録画面内に「日歯生涯研修登録フォーム」がございます。

お問い合わせ先 日本顎咬合学会 平日10:00～17:00

●学術大会に関するお問い合わせ

TEL 03-3261-0474 FAX 03-6675-9539

E-mail gakujutsu@ago.ac

●入会・単位その他に関するお問い合わせ  
TEL 03-6683-2069 FAX 03-6691-0261  
E-mail nichigaku@ago.ac

# 第40回

# 日本顎咬合学会

# 学術大会・6支部学術大会

## 【合同開催】

2022.

11.1 (火)～24(木)

WEBオンデマンド開催 24日間

# シン・顎咬合学

最先端歯科治療と踏まえるべき  
歯科的伝統の融合を再考する

大会長：黒岩 昭弘

THE ACADEMY OF CLINICAL DENTISTRY  
40th anniversary

かめるをたしかめる  
特定非営利活動法人  
日本顎咬合学会  
THE ACADEMY OF CLINICAL DENTISTRY

# 第40回日本顎咬合学会学術大会・6支部学術大会【合同開催】プログラム

## 特別講演

〈演題未定〉 Prof.Tomas Linkevicius

咬合学 Dr. DT  
押さておくべき咬合学のポイントと今後の展望

原典から見た補綴学  
先人達の希望と諦観

顎口腔系の長期的保全に不可欠な診断と治療  
一人人生100年の経年変化を的確に評価するには

咬合と顎運動を展望する

坂東 永一  
ディスカッション

座長: 黒岩 昭弘

三位一体 Dr. DT DH  
歯周病と咬合のコントロール

MIを考慮した咬合再構成  
咬合再構成におけるラボコミュニケーション

歯周病と咬合とのかかわり  
長期経過症例から考察する

日顎道場 Dr.  
咬合再構成

咬合再構成における要件  
咬合再構成を追求する

一審美 機能・長期安定性を得るための治療戦略  
橢円 琢善

咬合再構成におけるレファレンスポイント(基準点)  
の見極め

新藤 有道  
ディスカッション

座長: 上田 秀朗

歯科臨床最前線 Dr.  
マイクロスコープ(修復)

マイクロスコープを活かす接着修復 天川 由美子  
マイクロエンドを日常臨床に! 岡口 守雄

Microsurgical Approaches for Implant & Periodontal Surgery  
ペリオインプラント治療の最前線 佐藤 琢也

DT プログラム Dr.  
高齢者社会に対応する歯科技工士

生体機能的補綴装置製作システムの経験から  
顧みる総義歯学 伊佐々 厚司

超高齢化社会へのキャストパーシャルの可能性  
患者想いのキャストパーシャルを目指して 中野 進也

機能させるRPD・IODデザインの着目点  
奥森 健史

ディスカッション  
座長: 齊木 好太郎

歯科医師 Dr. DT DH

歯科技工士 Dr. DT DH

歯科衛生士 Dr. DT DH

歯科助手 Dr. DT DH

協賛:サンスター株式会社

## 歯科臨床最前線 審美修復

MIを考慮した審美修復治療

Application of digital dentistry in esthetic restoration

吉木 雄一朗

審美領域における  
デジタルデンティストリーの最前線

谷尾 和正  
MicroscopeとDigitalでつくる審美修復

～コンポジットレジン修復から補綴修復まで～

樋口 惣

支部選抜発表 Dr. DT

若手歯科医師の登竜門

東北支部

関東甲信越支部

近畿・中国・四国支部

中部支部

九州・沖縄支部

ディスカッション

座長: 加々美 恵一

審査員: 難波 錬久／松本 勝利

小児歯科学 Dr. DH

将来を見据えた小児歯科治療を考える

赤ちゃんから学ぶお口と姿勢の発達

口腔機能 HMCと頭位の安定

西川 岳儀

歯科治療が苦手な子ども達へのアプローチ

森川 和政

口腔機能・形態・成長から考える  
口腔成育のプロセス

吉田 章太

顎関節の解剖・画像診断 Dr. DT DH

臨床医が知っておくべき顎関節の解剖と画像診断の勘所

顎関節の画像診断

勝又 明敏

顎関節の臨床機能解剖学

一変形性顎関節症モデルマウスの解析からの考察を加えてー

山本 将仁

公開フォーラム Dr. DT DH DA

TCHとパラファンクション?

あなたの口の病気・不快な症状、

原因は噛み癖にあるかもしれません!

あなたの体調不良の原因は

口の緊張癖にあるのかもしれません

木野 孔司

TCHコントロールで100歳まで自分の歯を保つ

齋藤 博

生活習慣とお口の健康

～良い生活習慣からおこること～

筒井 照子

ディスカッション

座長: 上野 道生

協賛:サンスター株式会社

## 咬合学 咬合探得時の下顎位をこう決める

チンポイント変法について  
生理的治療位の模索

清水 俊克

アキシオグラフを用いた  
理想的な下顎位の探得について

杉山 豊

ゴシックアーチ法 亂れた描記図を読む

齋藤 善広

リーフゲージ法

勝部 義明

ディスカッション

座長: 佐藤 勝史

地域医療・高齢者歯科 Dr. DT DH DA

「2025年問題」と「2040年問題」を考慮した歯科医療の在り方  
皆さん、ちょっと立ち止まって人生の大先輩と歯科を支える若い歯科医師、歯科技工士、歯科衛生士の話を聞かれて、これから歯科を考えていかがですか?

齋藤 太紀

町田 真吾

北達 圭佑

古橋 拓哉

陶山 新吾

忘れられない笑顔に出会うリマウント調整法

奥田 恵司

「歯科技工士、歯科衛生士」の感動

田中 由利子

デジタルがもたらす訪問診療の変化

疋田 涼

噛めることから得られる可能性

副島 隆太

訪問診療の医院経済

藤井 元宏

病院で役立つ歯科医療

今井 美恵

自立支援の立場から

竹内 孝仁

ディスカッション

座長: 南 清和

日本レーザー歯学会<共同企画> Dr. DT

レーザー歯科治療の最前線

～各種レーザー波長特性を理解し臨床に応用しよう～

炭酸ガスレーザーの特徴と臨床

大浦 敦一

エルビウム・ヤグレーザーと

ネオジウム・ヤグレーザーの特徴と臨床

永井 茂之

エルビウム・ヤグレーザーと半導体レーザーの

応用による歯組織の治療

津久井 明

ディスカッション

座長: 吉成 伸夫

DH プログラム Dr.

健康な口腔を維持するために…

骨は生きている

一骨吸収と骨形成のカップリング機構

宇田川 信之

安全で予知性の高い硬組織増生術

小田 師巳

## 歯科臨床最前線 インプラント

欠損補綴分野で活躍するインプラント治療の役割

田中 審一

経過から考察するインプラント治療

林 美穂

第5世代のインプラント治療

林 揚春

サイナスリフトからショートインプラントへ

平井 順

下顎位の安定を検証する

吉田 勝史

日本補綴歯科学会<共催企画> Dr. DT

咬合に及ぼす材料の影響

黒岩 昭弘

アライナー矯正治療の可能性と未来

尾島 賢治

大臼歯部の歯冠補綴論考

小川 洋一

長期予後症例の観察から修復材料を考える

中島 稔博

歯冠材料の摩耗

保田 好隆

一般歯科の先生方が行える矯正歯科治療

松崎 浩成

ワイヤーベンディングの4つの基本形の臨床応用

井上 裕之

経営 Dr.

成功する歯科医院のカギ

デジタルマネジメントシステムの推進

一ミッションとプロセス管理の重要性について

井上 裕之

歯科医師が行うキャッシュフロー経営の実際

医療と医業の両立

辰巳 将哉

咬合を診る目を磨く Dr. DT

欠損補綴 少数歯欠損から咬合再構成まで

神山 剛史